

初動体制の確認と円滑な防疫対策の実施に向けて 家畜重要疾病（高病原性鳥インフルエンザ・豚熱）防疫演習を開催

近年の国内での家畜重要疾病の発生状況を踏まえ、高病原性鳥インフルエンザ及び豚熱の初動防疫対応の手順を確認する防疫演習を開催します。

当日の取材について、よろしくお願いいたします。

【演習概要】

1 日 時

- (1) 1回目 令和7年7月7日(月) 午後1時30分から午後3時30分まで
 - (2) 2回目 令和7年7月8日(火) 午前9時30分から午前11時30分まで
- 1回目、2回目ともに同じ内容となっています。(各回約50人)

2 場 所

庄内総合支庁4階 講堂

3 内 容

- (1) 防護服等の着脱手順
- (2) 高病原性鳥インフルエンザを想定した防疫作業手順
(鶏をケージから搬出する作業やガス殺等の手順を確認します)
- (3) 豚熱を想定した防疫作業手順
(豚の追い込み、ガス殺等の手順を確認します)

4 参集者

庄内総合支庁各課、県出先機関、市町、農協等関係機関の防疫対策班員
(約100人)



防護服の着脱手順の確認状況(R6防疫演習)



豚舎での作業手順の確認状況(R6防疫演習)